

SDG s

SDG sという言葉を知っていますか？知らない人でも、聞いたことがあるという人は多いかと思います。5年生は総合的な学習の時間に調べたり、まとめたりしましたね。

SDG sとは、2030年までに私たちの世界から貧困や不平等をなくし、地球環境を守りながら平和で誰一人取り残さない社会をつくろうとする試みです。国際連合という世界的な機関で合意されたもので、17の目標と169のターゲットをひとまとめにしてSustainable Development Goals「持続可能な開発」の頭文字を取ってSDG sと呼ばれています。

17の目標の中には、「貧困をなくそう」、「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」、「平和と公正をすべての人に」などがあります。そのほかにも、「海の豊かさを守ろう」、「陸の豊かさも守ろう」などがあり、まさに、私たちが生きていく上で、大切な地球の環境を守っていこうとする意志が感じられるものです。

ではなぜ、私たちはこのような目標を立てなければいけないのでしょうか。私は、この「なぜ」が大切だと思います。

それは、きっと私たちの住んでいる地球がSustainable（持続可能）でなくなってしまうという危機感があるのだと思うのです。大げさに聞こえるかもしれませんが、今の私たちの暮らしを豊かにするために資源を使い続け、自然を破壊してしまうならば、環境は破壊され続けます。自分の領土を広げるために戦ったり、考え方の違う人たちを傷つけたりしたら、平和な世の中を築くことはできません。

皆さんが大人になるころ、もしくは皆さんの子供たちの世代が大人になるころには、地球はもはや取り返しのつかないことになってしまうかもしれない。世界の中で多くの人たちが、このような危機感をもっているのです。

ひょっとしたら、皆さんができることもあるかもしれません。「ごみを減らす」、「暴力をしない」、「自然を大切にする」などはすぐにできることです。できるところから取り組んでください。そして、地球にやさしいおとなになってください。